

編集後記

梅雨前のひと時の過ごしやすい季節になると思いきや、もう真夏日が発生するという相変わらずのジェットコースターの様な気象気温変動が起こり、体調が付いていけない状況になってきております。

さて今回の特集テーマは「インフラ」ということで、現在は、保守管理維持が注目され、どの様にして今の既存のインフラを適切に管理していくかが、ここ最近の大きなニュースからも叫ばれてきて話題となっております。

ただそういう時勢ではありますが、今回は取えて、今後新たに取り組むことが注目されている「インフラ」を中心に取り上げることにしました。

しかしそれでも「インフラ」ということだけでは施工・技術分野も広く、また本誌の最近の特集テーマとも重複しない様にするため技術報文で取り上げる分野を絞ることにしました。

最初の巻頭言では、東大教授の和田先生に日本の今後の「インフラ」に対して新たな提言をいただきました。また行政情報では、日本の今後

の「インフラ」の骨幹となる方向性を示すものである「国土強靱化基本計画」を内閣官房で執筆していただきました。

そして、今回の特集テーマで絞り込んだ技術報文の「インフラ」の分野として「道路、共同溝、発電（メガソーラ、海上風力）」を取上げております。

まず、道路については、2020年の東京オリンピック開催も決まりその注目される首都圏の道路網である「首都高」「外環道」「東環道」「圏央道」の工事状況と地方では「中日本道」を取上げました。また、共同溝では大阪市の中心部である「御堂筋共同溝」を取上げました。

発電では、今後各地の遊休地等の有効利用で注目され施工される「メガソーラ」ですが、ここでは近未来的な「月面のメガソーラ」の構想を取上げ、風力では日本でも実証研究が始まった「洋上風力発電」を取上げ、方式としては、浅瀬での着床式と沖での浮体式を取上げております。

最後になりますが、今回執筆していただいた皆様には、お忙しい中、ご協力いただき、改めて御礼申し上げます。

(立石・石倉)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	橋元 和男
本田 宜史	渡邊 和夫

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

編集委員

吉田 潔	国土交通省
三浦 弘喜	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
立石 洋二	大成建設(株)
藤内 隆	清水建設(株)
赤井 亮太	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
安川 良博	(株)熊谷組
川西 健之	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
太田 順子	コマツ
大塚 清伸	キャタピラー・ジャパン(株)
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
和田 一知	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

7月号「維持管理・長寿命化・リニューアル特集」予告

- ・今後の社会資本の維持管理・更新のあり方
- ・首都高速道路の更新計画
- ・老朽化した吹付のり面の補修補強技術 ニューレスプ工法
- ・水頭差を利用した移動式排砂工法 矢作ダム実証実験
- ・青森県における橋梁アセットマネジメントシステムによる維持管理の実績
- ・橋梁定期点検における近接目視点検代替技術の開発
- ・赤外線熱計測による道路構造物の損傷調査
- ・走行型3次元路面診断システムの概要 GIMS-K
- ・地際腐食の非接触・非破壊検査システム バウンダリーチェッカー
- ・ウォータージェットロボットによる床版端部の補修工法
- ・橋梁端部の狹隘部床版下面に適用することを目的とした電気防食工法
- ・ガードレール塗装工における機械化の紹介 ガードレールリフレッシュシステム
- ・亜硝酸リチウム水溶液を用いた新しいPCグラウト充てん不足部の補修工法
- ・既設側溝のリニューアル工法 W³R工法

建設機械施工

第66巻第6号(2014年6月号)(通巻772号)

Vol.66 No.6 June 2014

2014(平成26)年6月20日印刷

2014(平成26)年6月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

電話 (0545) 35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2-8

電話 (011) 231-4428

東北支 部 〒980-0802 仙台市青葉区二丁目16-1

電話 (022) 222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1

電話 (025) 280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10

電話 (052) 962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4

電話 (06) 6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22

電話 (082) 221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町3-11-22

電話 (087) 821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30

電話 (092) 436-3322

本誌上への
広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中